

(記入例3) 就職や転勤により、特別徴収(給与天引き)に切り替える場合

給与支払報告にかかるとの給与所得者異動届出書 特別徴収

〔1〕異動があった場合は、すみやかに提出してください。※郵送または窓口にてご提出

令和 XX年 XX月 XX日	給与特別徴収義務者 立山町長	所在地 〒 123-4567 〇〇市△△町1番地
(あて先)	名称 〇〇株式会社	代表者の職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

フリガナ コウオツ タロウ	特別徴収税額 (年税額)	徴収済額	未徴収税額 (ア)-(イ)	異動理由
氏名 甲乙 太郎 (旧姓) 大平 55年 5月 5日生	月分 〇月分 〇月分まで	令和 XX年 10月 15日	1. 退職 2. 転勤 3. 休業 4. 育児休業 5. 死 6. 会社解散 7. 徴収方法変更 8. 就職 9. その他	
個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	旧住所 立山町××2番地	新住所 〇〇市××三丁目3番3号	1. 特別徴収 a. 継続 → (2)欄へ ⑩ 開始 10月分 2. 一括徴収 → (3)欄へ (退職時に全額徴収) 3. 普通徴収 (本人が納付)	

〔2〕転勤等による特別徴収届出書
※転勤・再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合、前勤務先で〔1〕の欄を記入

月割額 10,000 円	給与特別徴収義務者 〇〇株式会社	所在地 〒 987-6543 〇〇市××一丁目1番1号
11 月分 月分から徴収し 納入します。	名称 〇〇株式会社 支店	特別徴収義務者 指定番号 新規
受給者番号	代表者の職氏名 支店長 〇〇 〇〇	法人番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8 7
給与支払方法及びその期	支店 〇〇市 ×× 銀行本店	担当者 係 総務係 氏名 電話 999-999-9999

〔3〕未徴収
※1月1日か

1. 一括徴収する場合	一括徴収予定日 〇月 〇日	一括徴収予定額 〇円	左記徴収予定額は下記分で納入します。
2. 一括徴収できない場合	理由 1. 異動の日が6月1日から12月31日までの間で、本人からの申出がないため 2. 異動の日が1月1日から4月30日までの間で、残税額(上記(ウ)の額)を超える退職金などの支払がないため	〇月 〇日	〇月 〇日 (〇月10日納期分)

「1. 特別徴収」の「b. 開始」に○をし、何月分から徴収を開始するか記入してください。
※徴収月の翌月10日が納期限です。

就職日など、異動のあった日を記入してください。

該当する理由に○をしてください。

提出先市町村の特別徴収義務者である場合は、その指定番号を記入してください。

特別徴収義務者指定番号
0001234567

法人番号
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

担当係
給与係 氏名 立山 一郎

電話
000-000-0000

異動理由
1. 退職
2. 転勤
3. 休業
4. 育児休業
5. 死
6. 会社解散
7. 徴収方法変更
8. 就職
9. その他

1. 特別徴収
a. 継続 → (2)欄へ
⑩ 開始 10月分
2. 一括徴収 → (3)欄へ
(退職時に全額徴収)
3. 普通徴収
(本人が納付)

就職などの異動があった方について記入ください。

「旧住所」には1月1日現在の住所を記入してください。

現在の住所が「旧住所」と異なる場合に記入してください。

新勤務先記入欄
※転勤の場合のみ記入

備考欄
普通徴収2期分まで納付済み。税額を〇月×日までに連絡ください。

提出先市町村の特別徴収義務者である場合は、その指定番号を記入してください。そうでない場合は、「新規」に○をしてください。

連絡事項などある場合は備考欄に記入してください。